

## 滋賀県内最大の森林組合が誕生しました!

県内8つの森林組合のうち、滋賀南部森林組合、滋賀中央森林組合、東近江市永源寺森林組合、びわこ東部森林組合、滋賀北部森林組合、長浜市伊香森林組合の6組合が合併し、滋賀県森林組合が設立され、その記念式典が6月2日（日）、びわ湖大津プリンスホテルで開催されました。

組合員数は19,457人で全国2位、組合員の所有する森林面積は約10万7千ヘクタールで全国最大規模の組合となります。この合併により、経営基盤が安定し、大型機械の導入やICTの活用、専門性を有する人材育成の推進が期待されています。

式典には武村展英農林水産副大臣をはじめ、三日月大造滋賀県知事、目片信悟滋賀県議会副議長、市町の首長ら約100人が出席し、節目を祝いました。新組合の代表理事組合長となる家森茂樹氏は、「地球温暖化対策の面からも森林の果たす役割は大きくなっており、花粉症対策も喫緊の課題となっている。全県的に主伐再造林を進め、滋賀の森林がより健全な姿となるよう取り組みたい。また、全ての県内産出材が、木材流通センターに一元化することにより、川下の皆さんのニーズに的確に応えられるような生産流通システムの確立と、更には森林所有者の皆さんの期待に応え得る価格交渉力の強化を図る。」と語られました。



設立記念式典



合併調印式の様子

(琵琶湖環境部びわ湖材流通推進課団体指導係)

も

WE LOVE WOOD  
滋賀林政トピックス  
あのまち、このまち

滋賀県内最大の森林組合が誕生しました!  
森林環境譲与税を活用した取り組みが進んでいます  
びわ湖材を使った「北之庄ラコリーナ前」バス停待合所が竣工しました  
(中部森林整備御事務所)

◆1

◆2

◆3

く

林業普及だより

森林所有者への獣害柵点検研修を実施しました  
(西部・南部森林整備御事務所高島支所)

◆4

じ

びわ湖材流通推進課からのお知らせ

インフォメーション  
治山・林道の紹介

「びわ湖材」の木の名刺発売  
令和6年度森づくり県民講座の受講者を募集します!  
長浜市木之本町川合地区での治山事業について(湖北森林整備事務所)  
素材価格の動向

◆5

◆6

◆7

◆7

## 森林環境譲与税を活用した取り組みが進んでいます

温室効果ガス排出削減や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する目的で、本年6月から森林環境税の徴収が始まっており、税収は森林環境譲与税として市町村と都道府県に配分されています。

配分された譲与税は、県内市町では、主に木造公共建築物の整備、森林の整備や林道等の補修や維持管理に使われています。

また、本県では、「森林経営管理法」の規定に基づき市町が実施する施策を支援する経費に充てています。なお、すでにいただいている「琵琶湖森林づくり県民税」については、環境重視と県民協働の視点に立った事業を展開しているところです。

「森林経営管理法」では、森林所有者による経営管理が行われていない森林について、市町村が意向調査を行い、経営管理を委託したいとの意向が示された森林について、市町村が林業事業体に再委託したり、市町村自ら経営管理権集積計画を作成した上で森林整備を行うことができます。

しかし、森林境界が不明確であったり、市町職員が専門的な知識を有していなかったりといった課題があるため、県では譲与税を活用して以下の支援を行っています。

- ①航空レーザ計測による森林資源解析を行い、経営管理権集積計画の基礎資料として市町に提供
- ②意向調査や境界明確化の推進のため、法務局の公図を基にした境界明確化参考図（合成公図）を作成し、市町へ提供
- ③市町職員が森林経営管理制度等に取り組むため、森林・林業に関する専門的な知識や技術を習得するための研修を開催

令和5年度の滋賀県への譲与額52,951千円に対する決算額は71,152千円であり、執行率は134.4%でした（過年度の執行残を充当したため100%を超えています）。

また、令和5年度の市町職員研修では、パソコンを持参していただき、県の林業普及指導員の指導の下、意向調査結果サンプルから森林整備計画を作成してもらう実践的な実習を行ったり、基本的な測量方法を学んでもらったりと、市町職員の現場力を高めてもらう研修を行いました。

（琵琶湖環境部森林政策課林政企画係）

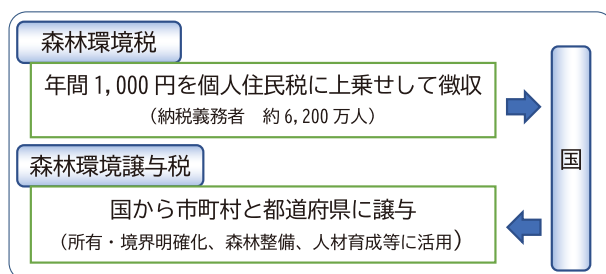


図 森林環境税の徴収と森林環境譲与税の配分の仕組み

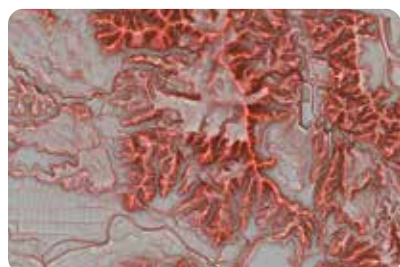


写真1 レーザ解析結果（微地形表現図）



写真2 レーザ解析結果（林相図）



写真3 合成公図イメージ



写真4 市町職員研修（計画作成実習）



写真5 市町職員研修（測量実習）



## あのみち、このみち

びわ湖材を使った「北之庄ラ コリーナ前  
バス停待合所」が竣工しました

近江八幡市北之庄町地先の県道大津守山近江八幡線沿いに木のぬくもりを感じる「北之庄ラ コリーナ前バス停待合所」が完成し、令和6年（2024）年4月25日に竣工式が行われました。

株式会社たねやは、バス停の快適な利用や公共交通機関の利用促進を目指して、バスを運行する近江鉄道株式会社の協力のもと、新しく待合所を建設されました。

周囲の田園風景と調和した木造建築物である待合所のデザインは、ラ コリーナ近江八幡メインショップ<草屋根>などを設計した建築家・建築史家の藤森照信氏によるものです。

待合所は、琵琶湖森林づくり県民税事業「びわ湖材利用促進事業」の補助を活用して建設され、木造平屋建て、幅約12m、奥行き約3.0m、高さ約3.5m、延べ床面積約19㎡となっています。梁は滋賀県内で生産された「びわ湖材」のスギ11本の柱と、ベンチは岐阜県飛騨高山産のクリ、屋根はレッドシダー（米国産）による栩葺き（とちぶき）になっており、屋根の一部をくり抜いてシラカシ（シンボルツリー）が植えられています。使用された木材は約7㎡、その内びわ湖材は約4㎡となっています。待合所には強化ガラスを入れた窓や開き戸が設置されており、雨風や寒さをしのげるようになっています。バス利用者は、この待合所で落ち着いた雰囲気の中木のぬくもりを感じることができます。

滋賀県と株式会社たねやは、令和3年10月1日に施行された「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用促進に関する法律（通称：都市（まち）の木造化推進法）」に基づく建築物木材利用協定を県内第1号として令和5年（2023年）11月9日に締結しました。

今回のバス停待合所はこの協定の具体的な成果であり、今後も、滋賀県と株式会社たねやは、連携して民間建築物における木材利用に取り組み、脱炭素社会・持続可能な社会の実現を目指していきます。

（中部森林整備事務所  
林業振興係）



「北之庄ラ コリーナ前」バス停待合所竣工式



バス停待合所全景



バス停待合所内の様子



バス利用の様子

# 森林所有者への獣害柵点検研修を実施しました

主伐・再造林を進めていくにあたり、大きな課題の一つとしてシカによる食害対策が挙げられます。一般的に獣害防止柵や単木ネットが広く用いられていますが、高島市では積雪による倒伏が発生しやすく維持管理に多大な労力と費用が掛かること、また、初期費用も高額で負担が大きいことから、これらの方法は採用しづらいのが現状となっています。そこでより安価で手軽に施工できる新たなシカ食害対策を高島市森林組合と共同で検討することとしました。

今回は、植栽木の梢端を食害から守ることを目的として、とある森林所有者が独自で行っていたという「竹杭を植栽木に添えて麻縄でくり付ける方法（竹杭処理区）」と、普及員の思い付きである「植栽木の梢端に生分解性テープを巻き付ける方法（テープ処理区）」の2種類を施工し、無処理区との比較検証を行っています。（R6. 3～現在も試験継続中）

＜試験地＞朽木麻生地先A、B

試験地A：竹杭処理区・無処理区

試験地B：テープ処理区・無処理区

＜植栽状況＞スギ・1,500本/ha（A、B共通）

施工後1か月経過した時点で各処理区と無処理区の梢端食害率を比較したところ、竹杭処理区では有意差は見られませんでした。テープ処理区では有意に低いという結果となりました。

竹杭処理区については、無処理区での食害率も非常に低いことから引き続き経過観察することとし、併せて雪起こしの手間を省ける可能性を考え耐雪性の検討も行う予定です。テープ処理区については、安価で手軽に施工できるシカ食害対策として広く活用できる可能性があると考えられます。今後は、テープの耐久性や植栽木の成長に合わせた再施工時期の検証も行う予定です。

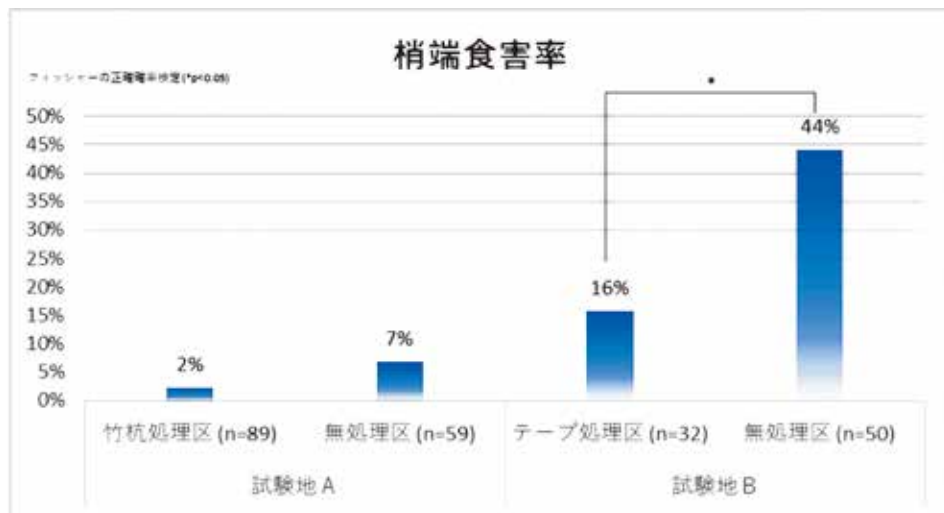
今回はテープ処理による食害防止効果の可能性が示されましたが、今後も異なる条件（場所、樹種、植栽密度など）で同様の試験を継続していきたいと考えています。また、シカの被害強度や現場、時代ごとに求められる防除目的、方法は変化すると思いますので、これらの方法にとらわれずに柔軟な発想で検討を続けたいと思います。



竹杭処理状況



テープ処理状況



（西部・南部森林整備事務所高島支所林業振興係）



滋賀県産の木材であるびわ湖材の利用促進のため、日本郵便株式会社が「びわ湖材」を使った木の名刺を7月1日びわこの日に発売されました。滋賀県は日本郵便株式会社との包括的連携協定に基づき、びわ湖材の情報提供や調達について協力しています。

## 概要

商品名：木の名刺（びわ湖材スギ）

発売日：令和6年(2024年)7月1日（月）びわ湖の日

販売場所：郵便局のプリントサービスのサイト

<https://print.shop.post.japanpost.jp/meishi/>

県内の各郵便局にサンプル設置



特徴：ほのかな木の香り、天然の木材の質感、美しい発色と精細な印刷が特徴  
びわ湖材を薄くスライスして、上質紙と貼りあわせた「木の紙」を使用

価格：40枚4,510円、100枚9,680円（消費税、送料込み）

## 木の名刺について

郵便局のプリントサービスでは、令和5年（2023年）6月に販売が開始され、国産材の「おおさか河内材ヒノキ」「智頭ヒノキ」「秋田杉」「トドマツ」の4つの地域の木材から選べましたが、今回、「びわ湖材スギ」が追加されました。

名刺には「びわ湖材」および「マザーレイク」のマークの印刷が可能です。

地域の森林資源の有効活用により、滋賀県の森林の保全や、SDGs、マザーレイクゴールズ（MLGs）への貢献にもつながります。



「びわ湖材」の木の名刺



（琵琶湖環境部びわ湖材流通推進課びわ湖材利用係）

# INFORMATION

## インフォメーション

お知らせ

### 令和6年度 森づくり県民講座の受講者を募集します!

森林は、水源のかん養や地球温暖化防止など多面的な機能を持ち、私たちのかけがえのない財産です。これらの森林は、多くの方々の協働により守り育てていくことが重要になっています。

今回、森づくり県民講座を通じて、県民の方々における森林の重要性認知度の向上や、自発的な森づくり活動の支援、プログラムの提供のために以下の講座を開講します。

| 日 時                    | 講 座 名                              | 定員  | 申込締切     |
|------------------------|------------------------------------|-----|----------|
| ①10/8(火)<br>10時～16時    | 里山整備・薪利用<br>～薪を科学する！薪ストーブユーザー必聴講座～ | 15名 | 9/16(月)  |
| ②10/24(木)<br>9時45分～16時 | 竹林整備<br>～藪竹林を伐る！竹林整備の実践～           | 12名 | 10/2(水)  |
| ③11/11(月)<br>10時～16時   | 地域材利用<br>～地域材を活用した木工体験～            | 10名 | 10/18(金) |

◇場 所 ①③林業普及センター（野洲市北桜）  
②湖岸緑地中主吉川公園（野洲市吉川）

#### ◇申込注意事項

- ・グループ単位でのお申込みではなく、おひとりずつお申し込みをお願いします。
- ・申込多数の場合は抽選とします。
- ・抽選結果は、各講座申込締切後にメールまたは文書でお知らせします。
- ・複数講座を受講していただくことも可能です。
- ・どの講座も初心者の方でも参加可能です。



◇参 加 費 無料

◇受講資格 18歳以上の方

#### ■申込方法

しがネット受付サービスからお申込み。または森づくり県民講座ホームページの申込用紙にご記入のうえ、林業普及センターあてにメール、郵便にてお申し込みください。

**申込締切日必着です。**

#### 【森づくり県民講座ホームページ】

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shinrinhozen/13982.html>

#### <問い合わせ先>

滋賀県琵琶湖環境部びわ湖材流通推進課（林業普及センター）

住所：〒520-2321 野洲市北桜978-95

TEL：077-587-2655 E-mail：dj02@pref.shiga.lg.jp



HP



しがネット受付

# 長浜市木之本町川合地区での 治山事業について

長浜市木之本町川合地区は長浜市の北部に位置し、高時川から山裾に至るわずかな平地に人家や県道が密集している地域です。

平成30年7月豪雨および平成30年台風21号の際は、人家周辺での斜面の滑落や倒木被害が発生しており、今後の台風等で大規模な斜面崩壊が発生した場合、人家への被害が発生する可能性があることから、平成30年度から頭部連結補強土工法（ユニットネット工法）による山腹崩壊防止工事を実施しました。

頭部連結補強土工法は、地山に補強材（ロックボルト）を打ち込み、ロックボルトの補強効果とロックボルトに取り付けた支圧版およびユニットネットによる土塊の押さえ込み効果等によって表層土砂の安定を図る工法であり、既存樹木を残したままの施工が可能のため、環境や景観保全に優れています。

近年、各地で集中豪雨が多発しており、災害発生の危険性も高まっています。今後もより一層、地元や関係機関と連携し、現地状況に応じた防災効果と環境等保全を図れる最適な工法を採用することで、住民の皆様に安心して生活していただけるよう努めてまいります。

（湖北森林整備事務所治山林道係）

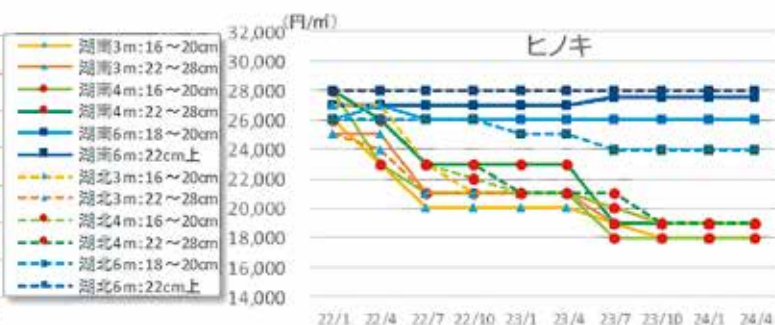
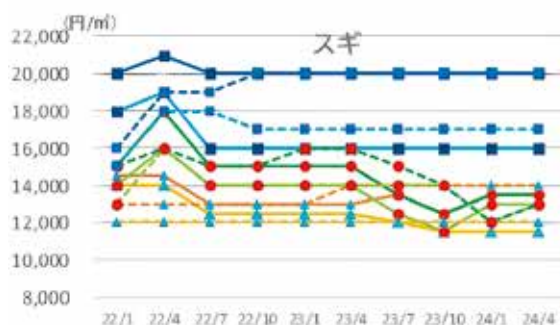


頭部連結補強土工法（ユニットネット工法）による  
樹木を残した施工



人家裏の斜面の施工

## 素材価格（県産材）の動向（滋賀県木材協会「滋賀県木材市況流通調査」）



## 入って安心 森林保険



お申し込みは  
森林組合・県森連へ



あなたの山を  
総合的に保障  
します。

**滋賀県森林組合連合会**  
大津市大萱四丁目17番30号  
TEL.077 (572) 6798

組合の力で安心と活力ある健全な「滋賀の森林づくり」をすすめています。

森林整備・緑地管理・支障木伐採・建築、建設木材材料・木製品販売、木工事施工・林業機械器具販売



滋賀県森林組合(本所)



南部事業所



中央事業所

滋賀の森を育て、木を活かす。



伊香事業所



北部事業所



東部事業所



東近江事業所

**Forest 滋賀県森林組合**

URL: <http://shiga-forest.jp/>



|           |                 |                  |                                         |
|-----------|-----------------|------------------|-----------------------------------------|
| 本所(林業会館内) | 大津市大萱四丁目17番30号  | TEL:077-547-1180 | mail:shiga-shin@shiga-forest.jp         |
| 南部事業所     | 大津市瀬田神領町番戸谷40-1 | TEL:077-543-8806 | mail:south-office@shiga-forest.jp       |
| 中央事業所     | 甲賀市水口町鹿深3-39    | TEL:0748-65-4180 | mail:center-office@shiga-forest.jp      |
| 東近江事業所    | 東近江市山上町3544     | TEL:0748-27-0034 | mail:higashiohmi-office@shiga-forest.jp |
| 東部事業所     | 犬上郡多賀町多賀246     | TEL:0749-48-0530 | mail:east-office@shiga-forest.jp        |
| 北部事業所     | 米原市市場438        | TEL:0749-55-8008 | mail:north-office@shiga-forest.jp       |
| 伊香事業所     | 長浜市木之本町黒田1015   | TEL:0749-82-5505 | mail:ika-office@shiga-forest.jp         |

お住まいには  
びわ湖材を

住んでよし 心ゆたかな木の住まい

原木市売、製品、建材、住器総合卸



**甲賀林材株式会社**

本社 〒528-0043 甲賀市水口町杣中160 TEL 0748(62)1191 FAX 0748(62)3457  
<https://www.ac-koka.jp/kourin/>

土木・建築の鉄鋼資材のご用命は!



営業種目

- ◎ 土木・建築資材販売  
鋼製橋梁・堰堤・自在杵・鋼管・その他各種鋼製加工製品
- ◎ 鉄骨建築工事施工及び各種機械器具設置工事施工
- ◎ 各種計量器設計製造販売

**近江度量衡株式会社**

本社/草津市東矢倉三丁目11-70 TEL (077)562-7111(代)  
資料館/大津市中央三丁目1-33 TEL (077)522-5577(代)